

# 地球温暖化を 身近なテーマから！

～筑紫・糸島地域の取り組み事例紹介～

筑紫野市推進員 吉田 志帆

# 筑紫・糸島地域ってどんなところ？

- 福岡市、糸島市、春日市、大野城市、太宰府市、那珂川市、筑紫野市で構成されている。
- 福岡市を囲むように位置しているため、都市部から緑豊かな場所まで、さまざまな風景が見られる。
- すべての市にゆるキャラ（？）がいる。



# 少しでも自己紹介

---

吉田 志帆

筑紫野市役所 環境課所属

地球温暖化、その他もろもろの担当をしています。

地球温暖化防止活動推進員になったのは、平成28年度から。  
一年間の担当外を経て、今年、再び推進員を務めています。

推進員をしていて、困ること。

---

**地球温暖化を防止しましょう！と、**

いくら叫んでも、

聞いている人の反応は、**微妙・・・**

特に小さな子どもたちに話すときなんかは、

**全然伝わらない！！！！**

…みなさんはどうですか？

# 「この人の話、つまんねえなー」

そう思われたら、終わりです。

どうしたら温暖化について、  
ちいさな子どもでも  
わかるように啓発できるだろうか…  
そう考えて、至った結論。



身近なテーマから入り、  
楽しんでもらいながら、  
地球温暖化について  
少しだけ啓発する。

# ライトダウンキャンペーンについて

---

CO2削減のため、施設や家庭の消灯  
を呼びかけるキャンペーン

→星空観察会とコラボできないか？

実際の講座のようす

対象は、親子。  
空が暗くなるまでの時間。



# 工夫した点①

---

星空観察会に来た親子に、

ライトダウンキャンペーンの話は唐突過ぎるので、

はじめに

①地球と惑星との距離

②地球に光が届くすごさ

を、図などで紹介した。

クイズ形式で説明し、  
話に興味をもってもらいます。



## 工夫した点②

---

推進員が話をするだけでは飽きてしまうので、  
もうすぐ七夕という時期にちなんで、  
蓄光の短冊に願い事を書き、笹に結ぶ工作をした。



「家に帰って、  
電気を消したら光るよ！」

と、

進んでライトダウンを  
してくれるように

話しました。

意外にも好評でした。

## 工夫した点③

---

地球温暖化の話は、  
伝えたいことの4割くらいの内容で  
とどめておいた。

温暖化の話は、ライトダウンキャンペーンの実際の様子を写真で紹介することと、キャンペーンを行う意味を解説することに留め、無理に難しい話をしないように気をつけました。



子どもたちは、  
あくまで「星空観察会」に来た人たちです。  
どうしても、  
あれもこれも伝えたい！と欲求が溢れすぎて、  
自分が思っていることの  
4割くらいを伝えるのが「なんとかギリギリ」  
という印象を受けました。

# まとめ

---

- ① 相手が興味を持てるテーマをさがす
- ② 相手も取り組めるアトラクションを
- ③ 大事なことを、少しだけ伝える

企画内容は、まだまだ模索中です。

全ての人が、地球温暖化について

楽しく学んでくれるような

啓発ができるように、

これからも企画していきます。

